



平成 23 年 1 月 14 日

各 位

会社名 : 株式会社ネクストジェン
代表者名 : 代表取締役社長 大西 新二
(JASDAQ・コード: 3842)
問合せ先 : 管理本部長 景山 薫
(TEL: 03-3234-6855)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 2 月 12 日付で公表した平成 22 年 12 月期(平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日)の業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,000	80	65	35	2,092 円 30 銭
今回発表予想(B)	1,931	17	10	△41	△2,437 円 92 銭
増減額(B-A)	△69	△63	△55	△76	
増減率(%)	△3.5%	△78.8%	△84.6%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 12 月期)	1,392	16	13	27	1,624 円 77 銭

2. 修正の理由

売上高は前回発表予想より 69 百万円減少し、1,931 百万円となる見込みです。これは、平成 22 年 12 月に売上計上を予定していた自社ライセンス販売案件が獲得できず、その他の取引先事業者との新規案件獲得や既存案件の受注数増を図るべく営業努力を重ねてまいりましたが、当該案件による影響を補うに至らなかったことによるものです。

利益面におきましては、上記の売上高減少に加え、製品開発に伴う自社開発要員コストと外注費の上昇により販売用ソフトウェア資産の減価償却が増大し、利益率の改善が計画通り達成できませんでした。このため、営業利益は前回予想から 63 百万円減少し 17 百万円、経常利益は前回予想より 55 百万円減少し 10 百万円となる見込みです。

また、当期純利益につきましては、上述の経常利益の減少に加え、特別損失として、投資有価証券評価損 29,166 千円、及び訴訟関連費用 22,290 千円を計上した結果、前回予想から 76 百万円減少し、△41 百万円となる見込みです。

※ 本予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、予想数値と異なる場合があります。

以上